

# 指導案

## 「インターネットの向こう側の人是谁だろう？」

### ～見知らぬ人との接触～

#### 【主眼】

- インターネットを利用して文字のみで交流することのメリットとデメリットについて理解し、適切な交流の方法を提案することができる。
- インターネットで公開する情報の危険性や関連する法律があることを理解し、個人情報を守る方法を考えることができる。

#### 【該当する学習指導要領の記述】

小学校学習指導要領 特別な教科 道徳

「第3章 特別の教科 道徳」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の2

3 指導の配慮事項 情報モラルと現代的な課題に関する指導

児童の発達の段階や特性等を考慮し、第2に示す内容との関連を踏まえつつ、情報モラルに関する指導を充実すること。また、児童の発達の段階や特性等を考慮し、例えば、社会の持続可能な発展などの現代的な課題の扱いにも留意し、身近な社会的課題を自分との関係において考え、それらの解決に寄与しようとする意欲や態度を育てるよう努めること。なお、多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見方や考え方に偏った指導を行うことのないようにすること。

#### 【展開】

	配時	学習活動・内容	指導上の留意点と評価
導入	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワークシートの会話を見て、「あなたの気持ち」考えたことを発表する。</li> <li>● ワークシートの会話の解説を聞いて、文字のやりとりには気持ちや、考えをすべて表現することが難しいことを理解する。</li> </ul>	<p>会話の提示方法は、全体で共有できるように拡大印刷したものを用意しておくことよい。</p> <p>LINE の形式を知らない児童のために、左側のメッセージはあなたの友達、右側のメッセージはあなたが書いたものであると説明する。</p>
		めあて インターネットを通じてコミュニケーションをする時に気を付けることを考えよう。	
展開	25	グループになって、調べ学習をしながら、インターネットでコミュニケーションをするときに気を付けることを挙げる。	調べ学習はタブレットを用いたり、資料で取り上げた事例などのニュースの資料を印刷したりして、気を付けるべき点を項目にしやすいよう補助する。
	10	気を付けることを基に「あいうえお作文」を作成する。作成した作文を発表する。	あいうえお作文を作成するにあたって、「おはしも」を例に挙げているが、各学校で児童にとって身近なあいうえお作文を例に取り上げる。発表は画用紙やホワイトボードなどを用いて共有できるようにする。
まとめ	5	各グループの「あいうえお作文」から優秀作品を選び、発表する。	「あいうえお作文」としての出来栄や、語感、インターネットで他の人とコミュニケーションをするときに気を付けることがわかりやすいなど、国語などの学習と関連付け、学習を発展できるようにする。

# インターネットの向こう側の人はだれだろう？

クラス（ ） 番号（ ） 名前（ ）

## ① あなたは右側のメッセージを送った人です。どのような気持ちになりますか？

このまえ借りたマンガ、おもしろくない

そっか

こんどこっちのマンガもかすね！

いいよ

あなたの気持ち

## ② インターネットを通じて、ほかの人とコミュニケーションをするときに気を付けることをもとに、「あいうえお作文」をつくろう

インターネットを通じて、他の人とコミュニケーションをするときに気をつけること

### 【あいうえお作文の例】

頭文字	内容
お	おさない
か	かけない
し	しゃべらない
も	もどらない

### 【わたしたちのつくる作文】

頭文字	内容

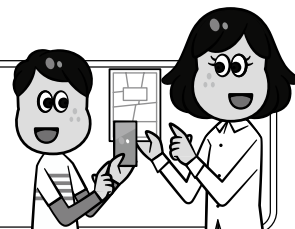
### 【おうちでいっしょに考えよう】

今日の活動について説明して、インターネットで他の人とコミュニケーションをするときに気をつけることを考えよう。

お家の人に書いてもらいましょう

おうちの方といっしょに、わたしの生活ではどうしたらいいか考えてみましょう。

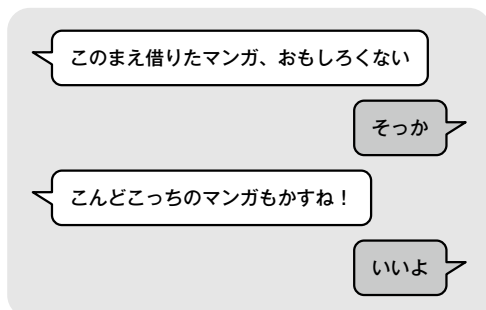
お家の人に書いてもらいましょう



# インターネットの向こう側の人はだれだろう？

クラス（ ） 番号（ ） 名前（ ）

## ① あなたは右側のメッセージを送った人です。どのような気持ちになりますか？



あなたの気持ち

「おもしろくない」っていつきながら、  
マンガ貸すって言われて腹が立つ

面白くないなら報告しなくていいと思う、悲しい

## ② インターネットを通じて、ほかの人とコミュニケーションをするときに気を付けることをもとに、「あいうえお作文」をつくろう

インターネットを通じて、他の人とコミュニケーションをするときに気を付けること

インターネットに乗せられている情報は本当のことばかりではない

インターネットにかきこんだことは、  
名前を変えてもだれがかきこんだかわかるようになっている。

### 【あいうえお作文の例】

頭文字	内容
お	おさない
か	かけない
し	しゃべらない
も	もどらない

### 【わたしたちのつくる作文】

頭文字	内容

### 【おうちでいっしょに考えよう】

今日の活動について説明して、インターネットで他の人とコミュニケーションをするときに気を付けることを考えよう。

おうちの方が特に気をつけてほしいと思うこと

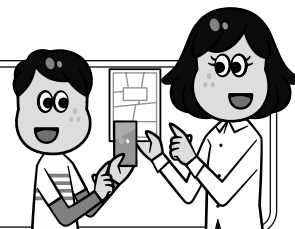
LINE みたいに個人で会話するものでも、落ち着いて返事ができるようにしよう。

SNS はする前にどんな人が使っているのか、どんな目的で使っているのかしっかり調べてから使おうね。

おうちの方といっしょに、わたしの生活ではどうしたらいいか考えてみましょう。

LINE をするときは、急いでいるとき、怒っているときはしない

SNS のアカウントはお父さんの携帯で使って一人で使わない



## 会話の意図

ワークシートの会話は、本来次のようなイメージで作成されている。

「このまえ借りたマンガおもしろくない」（おもしろいよね！といったかったのにクエスチョンマークをつけ忘れている）

「そっか」（面白いと思って貸したのにそんなことなのか、悲しいな）

「こんどこっちもマンガかすね！」（面白いのおしえてくれたから、私も面白いの紹介しよう！）

「いいよ」（人の漫画は面白くないって言って、面白いと思うのを貸すのか…なんかいやだな）

誤認される部分は「おもしろくない」という表現が否定にも肯定にも使えること、「いいよ」もいらないよ、と貸してほしいなという両方の意味に見える。また返信している子はあまり文字を打ち込むのが早くなくて、早い会話についていこうと短文で回答しているのかもしれない。このように SNS を使用するときには相手の状況や立場を予想・想像する力が求められている。

## インターネットを通じて他の人とコミュニケーションをするときに気をつけること

### 【個人情報の提供】

インターネット上で個人情報を提供する場合、情報の活用と公開の範囲について関心を持つ必要がある。レコメンドやおすすめといった提供される情報の要因となっている。ビッグデータは流通や経済の発展に貢献している側面もあるが、情報に躍らせたり、個人が特定されたりして、トラブルに巻き込まれる可能性もある。インターネット上に個人情報を公開しないことは重要である。

参考：佐藤一郎，ビッグデータの活用と個人情報保護「国民生活」国民生活センター 2018 年 10 月  
[http://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-201810\\_01.pdf](http://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-201810_01.pdf)

### 【誹謗中傷】

書き込みの内容は匿名であっても、調査をされれば特定できる。2021 年 9 月「侮辱罪」の法改正が諮問され、インターネット上での他者に対する中傷に対する懲役刑を追加するなど厳罰化の可能性はある。被害者が訴えを起こせば、プロバイダなどから情報が警察に提供されて誰がどこから書き込んだのか、特定ができる。また、最初の会話のように無自覚に加害者になっている可能性もあるため、自分の書き込みがどのように読めるのか、冷静に読み直すことが必要である。

参考：日本経済新聞「侮辱罪に懲役刑 法務省、ネット中傷対策で諮問へ」2021 年 8 月 30 日  
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQQUE300KW0Q1A830C2000000/>

### 【画像の加工と発信】

近年は画像加工ソフトの性能も向上しており簡単に嘘の画像を作成することも可能である。SNS 上で簡単に拡散されている情報は正しいものとは限らない、安易に信じてはいけない。自分が他の人に伝えるときも、本当に正しい情報か、考えてから発信をする必要がある。

さらに、映り込みや背景・服装から個人を特定できたり、個人の写真を意図しない編集・加工をされたりする可能性もある。掲載する前に本当に掲載が必要か、問題がないかを確認する必要がある。

参考：Yahoo ニュース「女子中高生ら装い SNS で交流相手募ったら…9 時間で 160 人返信、性的要求が大半」  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/b8a19d3749989c993e2730e4f95e285f66617a65>  
SNS—少女たちの 10 日間—（DVD）<https://www.hark3.com/sns-10days/>

※上記の例以外にも、児童の実態に即した事例やトラブルを挙げて、検討させたい。